

ウェビナー

Basic / Advance

外科 / 埋入

コロキウム プロローグWebinar
Case Dive Session (臨床検討会) 6

骨造成するか、しないか

—FINESIA®インプラントで考える欠損修復の選択基準—



講師



医療法人 晴和会 うしくぼ歯科
院長

牛窪 建介先生
(大阪府東大阪市開業)

日本臨床歯周病学会 認定医
日本歯内療法学会 専門医
KZ会 主宰
iCEED ペリオパート講師



宝来中央歯科
院長

田中 義篤先生
(北海道音更町開業)

米国補綴専門医 (インディアナ大学補綴科 卒業)
北海道医療大学歯学部 非常勤講師
日本臨床歯科学会(北海道SJCD) 会員
SBIC会員

日時

2026.12.16 水 19:30 - 21:00

費用

無料

定員

500名

概要

インプラント治療の骨造成の要否は、多くの歯科医師が直面する課題です。本ウェビナーでは上顎臼歯部に焦点を当て、FINESIAの18mmを活用したグラフトレス症例と、バリオサージ® (SG-12チップ) による安全でスムーズなサイナスリフト症例を提示。対談形式で術式選択の基準を紐解き、日々の臨床の疑問を解消します。

内容

- 上顎臼歯部におけるFINESIA 18mmを活用したグラフトレスアプローチ (田中先生)
- 上顎臼歯部に対するサイナスリフト等を用いたグラフトありのアプローチ (牛窪先生)
- 両アプローチの選択基準に関するディスカッション (田中先生 & 牛窪先生)

お申し込み

イベント応募フォームからお申し込みください

https://zoom.us/webinar/register/WN_KFdZ00V_sRuGhb1Ue22K6qA



こちらからも
お申し込みいただけます

こんな方に
お勧め

- ✓ 上顎臼歯部へのアプローチ法を学びたい先生
- ✓ 骨造成の要否判断と手技の選択に迷う先生
- ✓ FINESIAとバリオサージを活用したハイレベルな術式に興味がある先生

京セラメディカル株式会社

【本社】〒612-8450
京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地
Tel.075-778-1982

